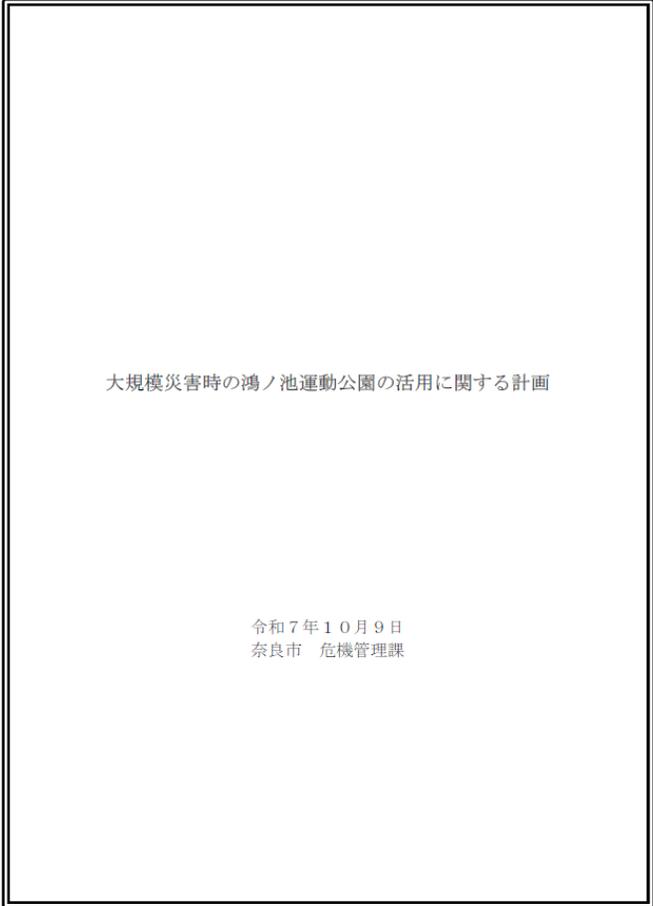


# 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用に関する計画概要

令和6年能登半島地震の教訓を踏まえ、昨年10月に作成  
内容

- **はじめに** …… 計画の目的など
- **基本方針** …… 「二つの機能」
- **期待される効果** …… 避難生活環境の改善など
- **計画の前提** …… 想定、対象など
- **各施設の利用要領** …… 区域内的の10施設を利用
- **施設利用に伴う付加設備**  
…… 耐震性貯水槽、発電機、マンホールトイレなど
- **今後の予定** …… 図上訓練による深化など



防災 鴻ノ池運動公園

検索

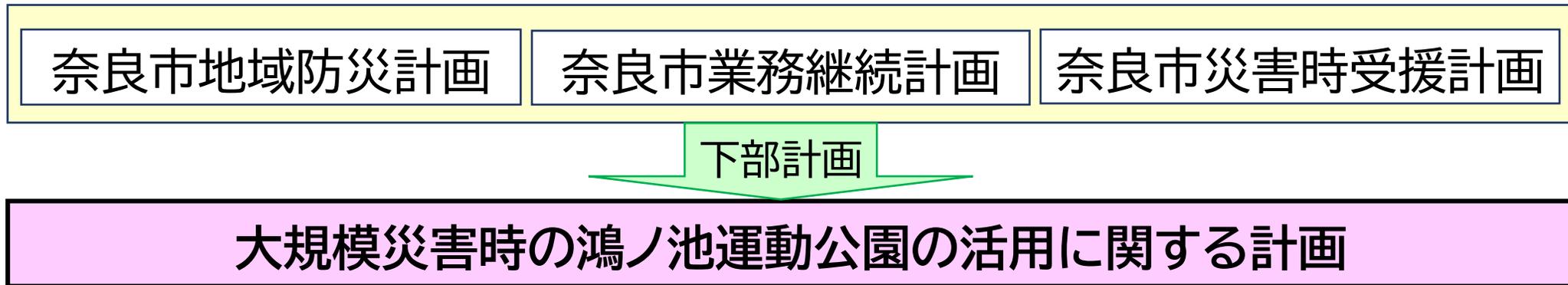
# 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用（計画の概要）

はじめに

## ○ 計画の目的

令和6年能登半島地震の教訓を踏まえ、**広域避難の前段階**として要配慮者等のための避難施設を設け、より良い生活環境を提供して**災害関連死を防ぐ**ほか、支援拠点の充実を図る。

## ○ 計画の位置付け



## ○ 対象地域



# 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用（計画の概要）

## 基本方針

### ○ 二つの機能

広域避難前避難所	防災拠点
指定避難所等での避難生活に困難を生じている被災者に、 <b>より安心して</b> <b>きる生活環境を提供</b>	・ <b>物資集積</b> のための拠点 ・ 応援部隊等の指揮所等のほか、 <b>宿営場所</b> を確保

令和6年能登半島地震の教訓を踏まえ、特に**広域避難**と**物的・人的支援**に関し、あらかじめ**受入体制**を整えておく。

### ○ 期待される効果

避難生活環境の改善

広域避難の促進

物資受入れと配送の円滑化

## 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用（計画の概要）

### 計画の前提

#### ○ 想定される災害

奈良盆地東縁断層帯地震

最大震度7

南海トラフ地震

最大震度6強

#### ○ 収容対象者

避難者(約2,300人)及び拠点従事者(約2,600人)

#### ○ 運用に必要な人員

配置職員(当初60名)、所管職員、応援職員、指定管理者、協定業者など

#### ○ インフラの確保など

電力(非常用自家発電設備、ポータブル発電機)、水(耐震性貯水槽)、マンホールトイレ、防災用備蓄倉庫など

## 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用（計画の概要）

### 各施設の利用要領

#### ○ 全般

広域避難前避難所 を主に屋内に、各支援拠点 を屋外にそれぞれ開設

#### ○ 屋内施設

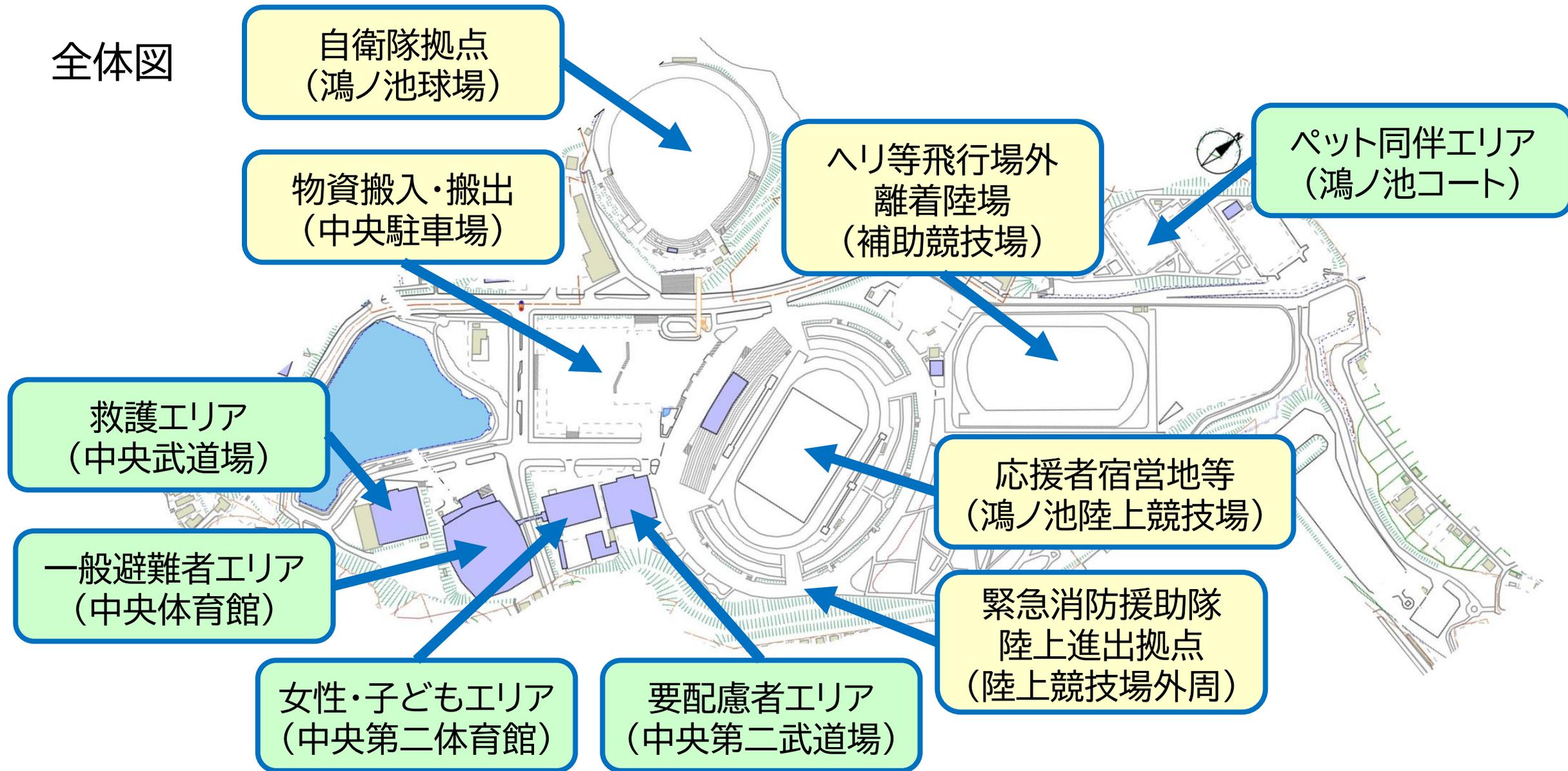
用途	一般避難者エリア	女性・子どもエリア	救護エリア	要配慮者エリア
	主に広域避難前の避難を希望する被災者	乳幼児を帯同した女性、保護者と離隔した子ども等	疾患等により、医療救護を要する被災者	避難生活に困難を生じている要配慮者
施設	中央体育館	中央第二体育館	中央武道場	中央第二武道場
人数	約580人	約200人	約250人	約310人

#### ○ 屋外施設

用途	ペット同伴エリア	物資搬入・搬出	応援者宿营地等	自衛隊拠点	緊急消防援助隊陸上進出拠点	ヘリ等飛行場外離着陸場
施設	鴻ノ池コート	中央駐車場	鴻ノ池陸上競技場	鴻ノ池球場	陸上競技場外周	補助競技場
人数	約1,000人	約200人	約250人	約310人	最大216両	大型1機発着可

# 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用 (計画の概要)

全体図

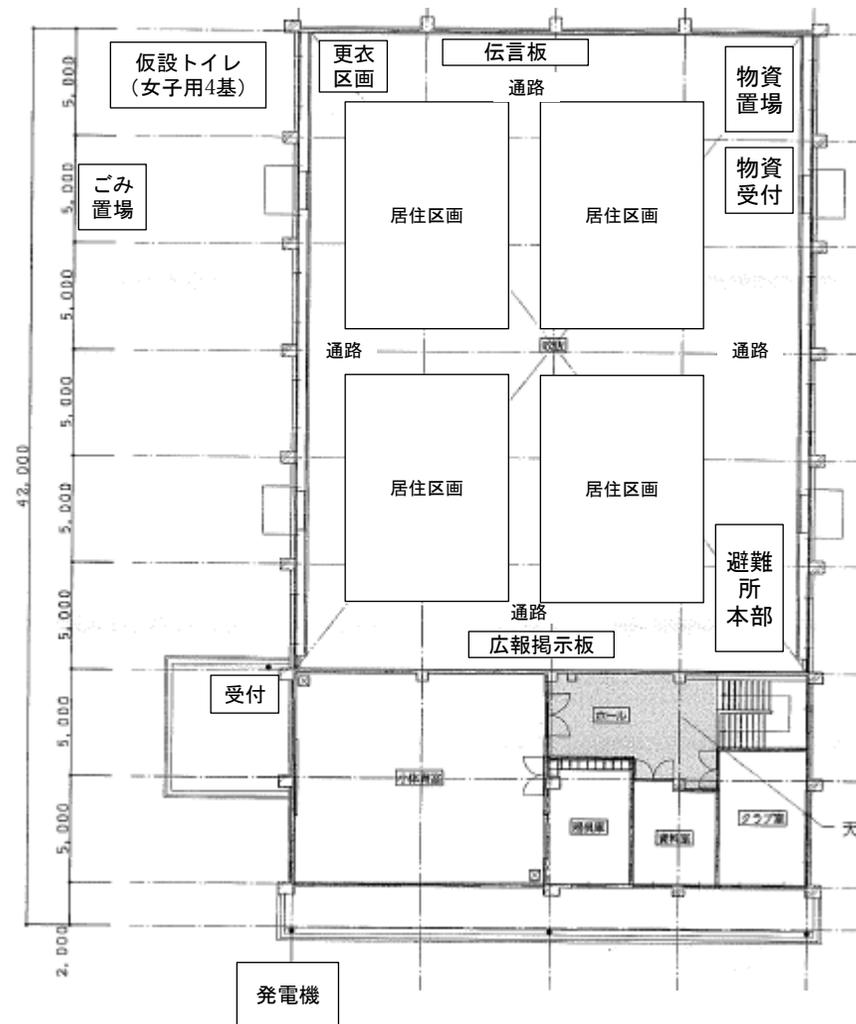




## 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用（計画の概要）

### 女性・子どもエリア(中央第二体育館)

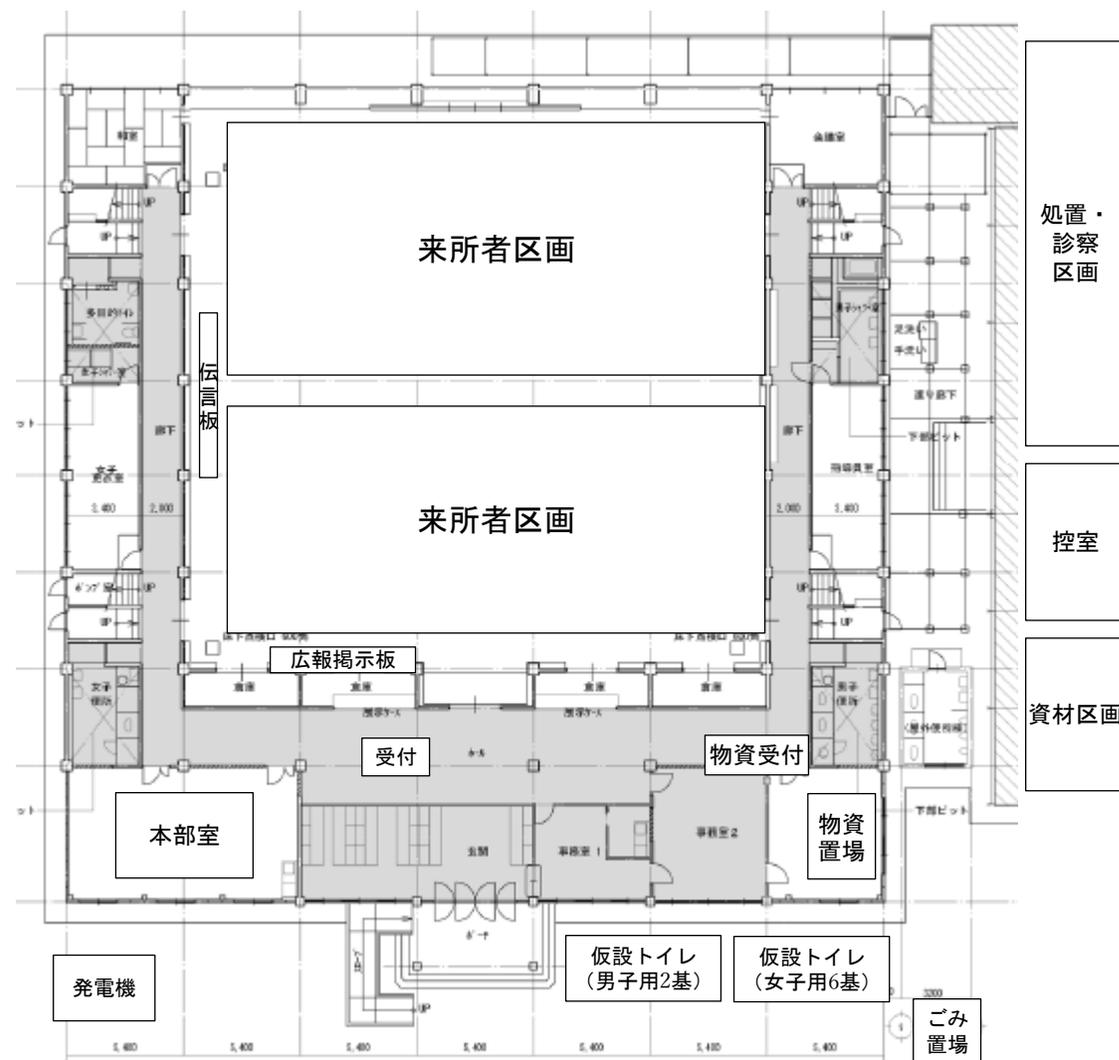
主として、各防災地区の避難所に避難した被災者のうち、広域避難前の避難など、被災した場所から離れた場所に滞在することを希望する女性や、**乳幼児を帯同した女性、保護者と離隔した子ども**等の受入れに使用



# 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用 (計画の概要)

## 救護エリア(中央武道場)

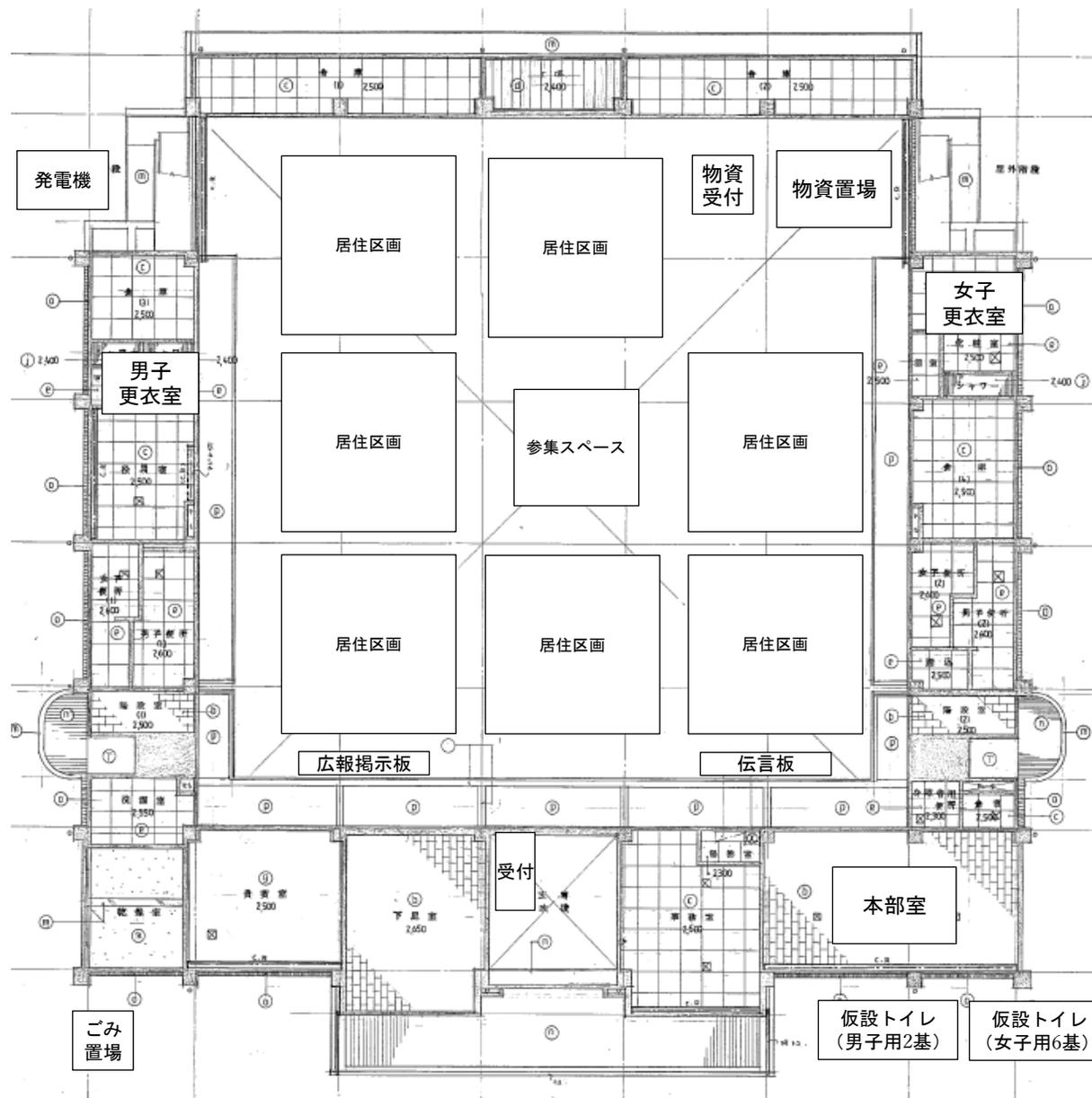
主として、避難所滞在中の疾病への罹患等により、**医療救護を要する被災者**の受入れに使用(臨時診療活動、健康観察等を実施、必要に応じ病院への搬送を調整)



# 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用 (計画の概要)

## 要配慮者エリア(中央第二武道場)

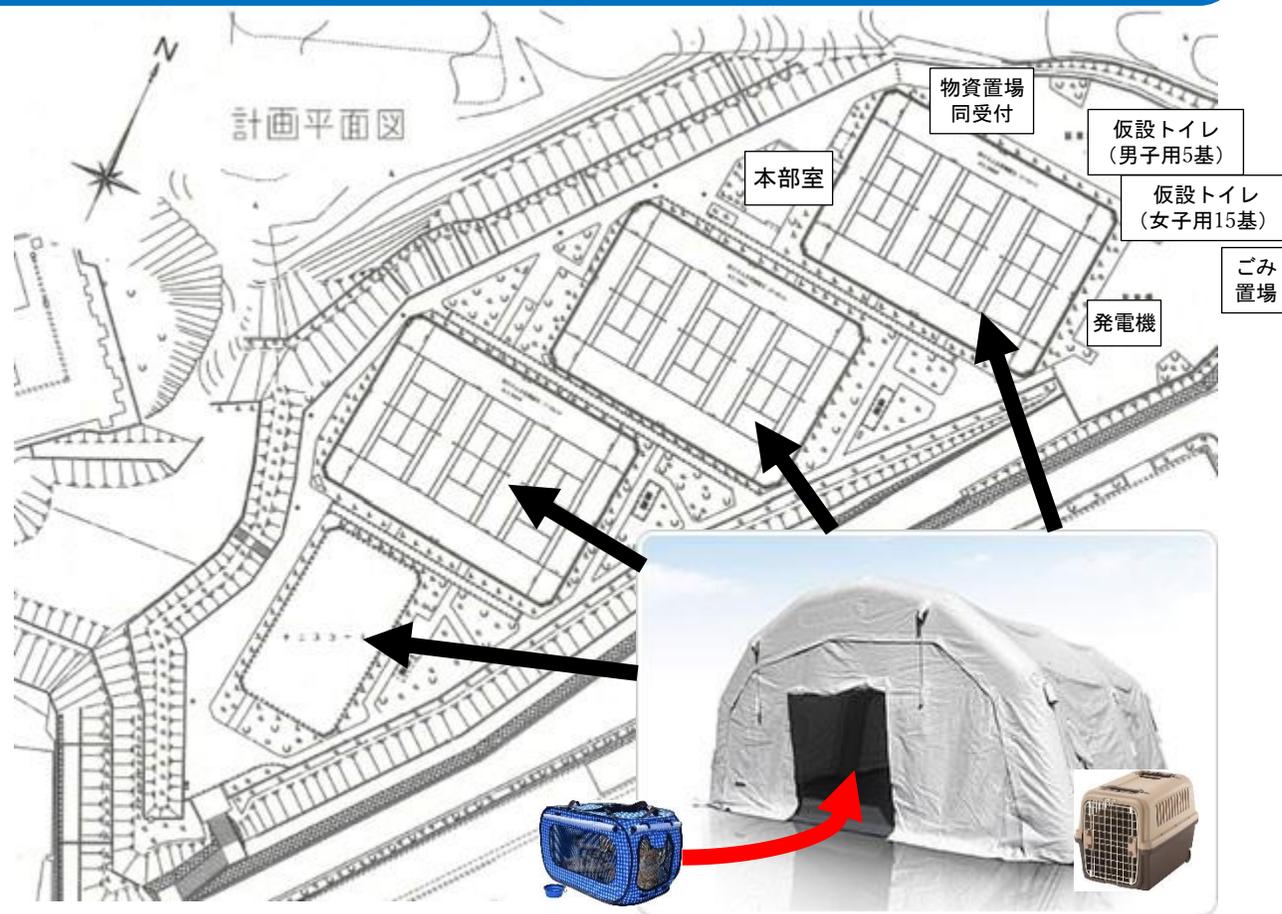
被災地での避難生活に困難を生じている**要配慮者**の受入れに使用



## 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用（計画の概要）

### ペット同伴エリア（鴻ノ池コート）

ペットと同行避難した被災者のうち、各防災地区の避難所において避難生活を継続することが困難等の理由により参集した方々の受入れに使用



# 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用（計画の概要）

## 物資搬入・搬出場所(中央駐車場)

国、県、他自治体等から提供される物資や、災害時協定に基づき事業者から調達する物資を搬入・集積し、**避難所に搬送**するための場所として使用



倉庫用テントを協定先から調達し展開する



保管区分	
①	水（2Lペットボトル6本入を基準）
②	水（上記及びその他の形態のもの）
③	食料品（消費期限の短いもの）
④	食料品（消費期限の長いもの）
⑤	生活用品（飲食に関わるもの）
⑥	生活用品（居住に関わるもの）
⑦	衛生用品、育児用品、介護用品
⑧	応急用品、復旧資機材関係

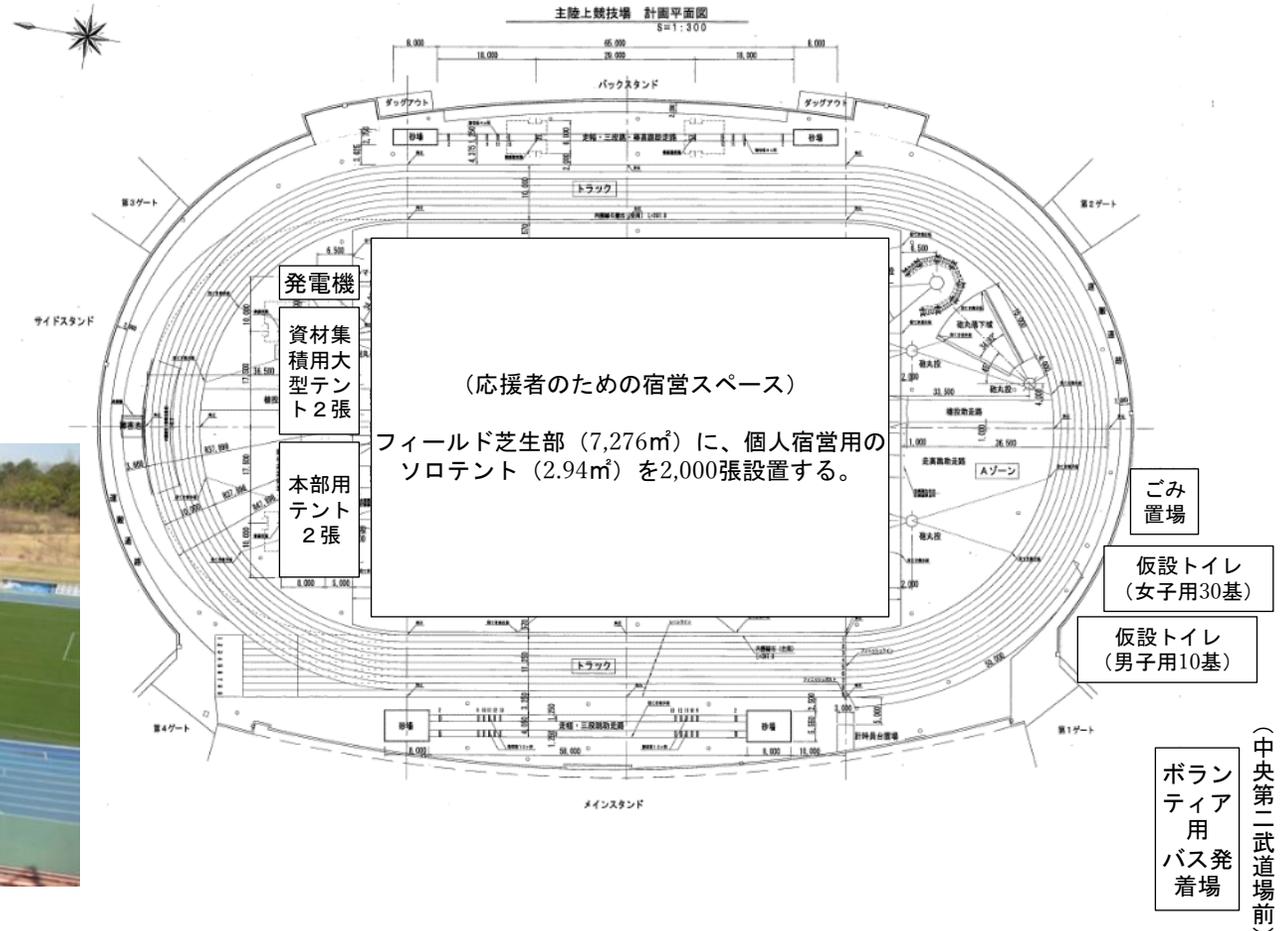
# 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用 (計画の概要)

## 野外宿営地及び災害ボランティアセンター指揮所等(鴻ノ池陸上競技場)

- ・ 応援者及びボランティア用の野外宿営地(テント村)
- ・ 災害ボランティアセンターの指揮所及び資材置き場



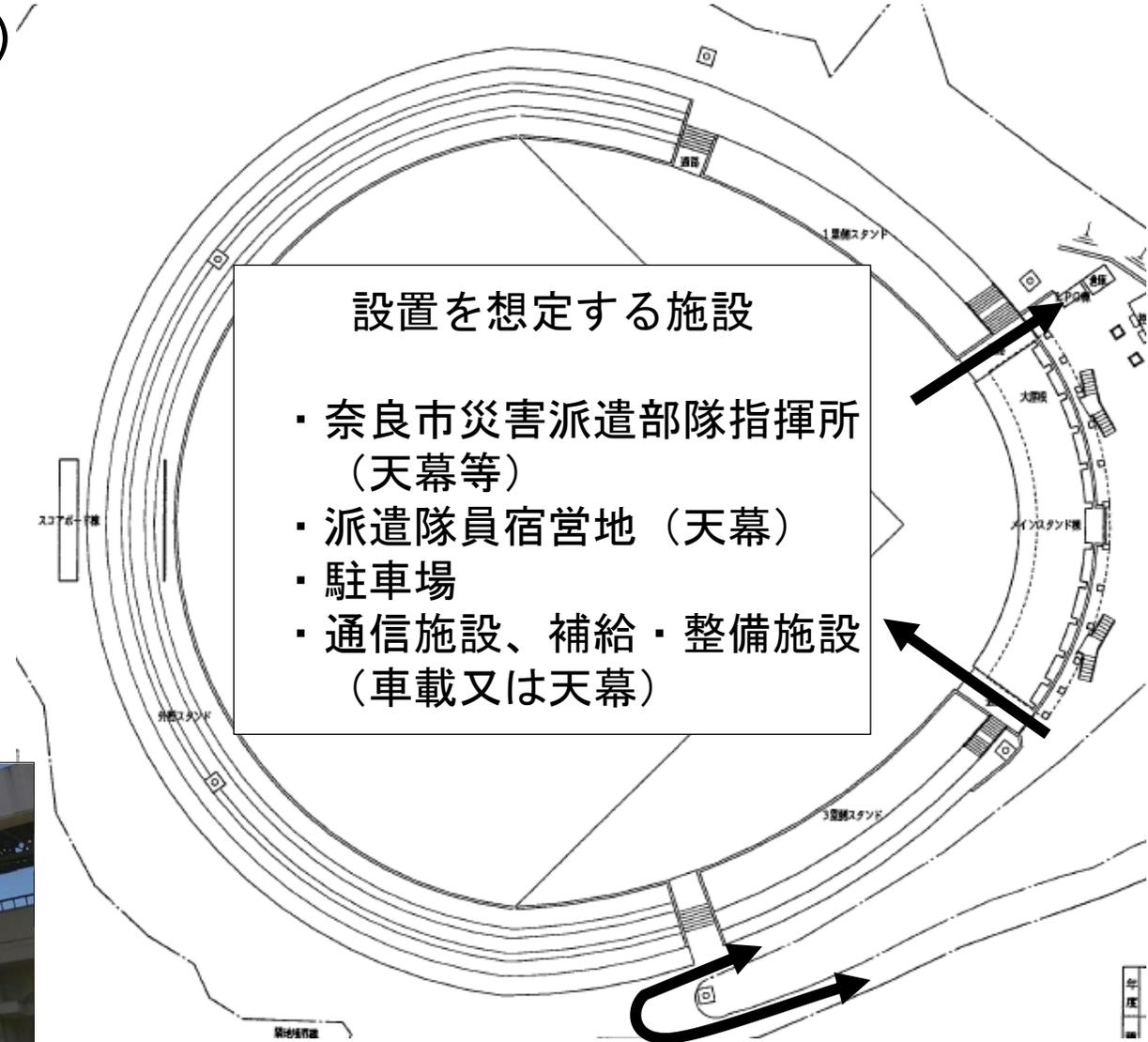
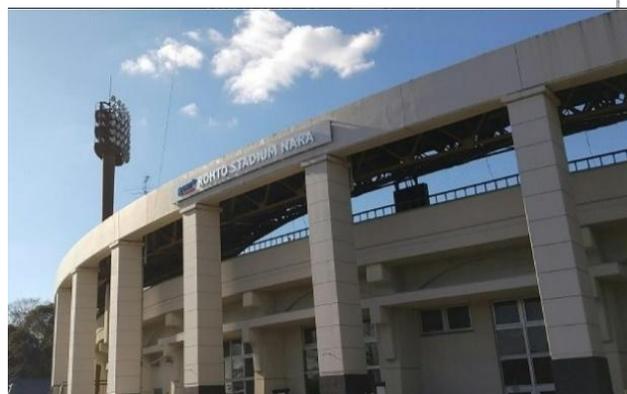
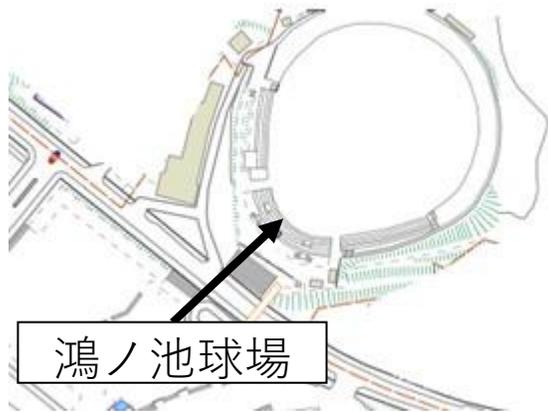
鴻ノ池  
陸上競技場



# 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用（計画の概要）

## 自衛隊災害派遣部隊活動拠点(鴻ノ池球場)

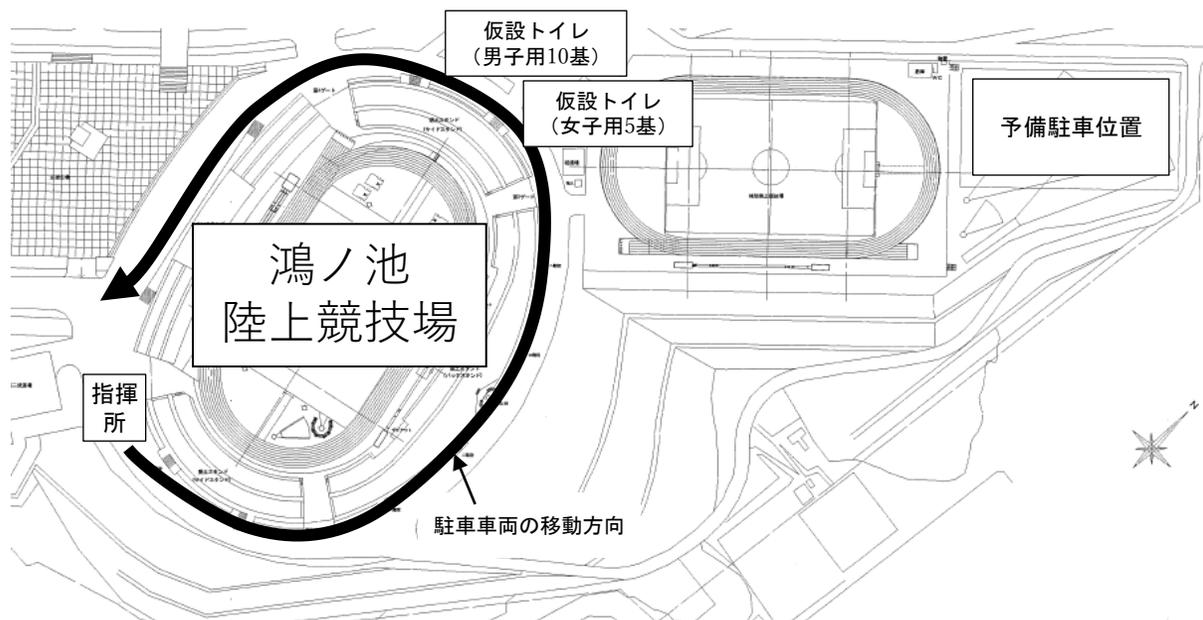
派遣要請に基づき派遣される自衛隊部隊の活動拠点  
(指揮所、駐車場、宿営地、通信・補給・整備施設として使用)



## 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用（計画の概要）

### 緊急消防援助隊陸上進出拠点(鴻ノ池陸上競技場外周)

応援要請に基づく緊急消防援助隊の進出拠点のうち、陸上隊第1次進出拠点(京都府から進入する車両150台分)及び陸上隊第2次進出拠点の駐車候補地及び宿営場所として使用(最大216台を想定)



# 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用（計画の概要）

## ヘリコプター着陸場（補助競技場）

- ・ 防災ヘリコプター等飛行場外離着陸場
- ・ 自衛隊災害活動用緊急飛行場外離着陸場



## 大規模災害時の鴻ノ池運動公園の活用（計画の概要）

### 施設利用に伴う付加設備の設置

- 上水道復旧までの水の確保

耐震性貯水槽を設置(120m<sup>3</sup>)

- トイレの確保

マンホールトイレを設置  
(区域内3カ所に各5基の計15基)

- 停電時の電力確保

非常用自家発電設備を設置、ポータブル発電機20台を配備

- 物資収納場所の確保

防災用備蓄倉庫を設置

### 計画の実効性向上に向けて

- 物資調達・輸送調整業務への習熟

新物資システム(B-PLo)の取扱いに係る教育、訓練での活用

- 各施設の運用に係る細部要領の具体化

図上訓練の実施による問題点等の抽出及び対処